

所属	看護医療学部 看護学科	職位	講師	氏名(学位)	吉川 尚美 (修士(看護学))	
所属学会	日本看護科学学会 日本看護学教育学会 日本クリティカルケア看護学会 日本看護診断学会 日本看護医療学会 日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会					
専門領域	成人看護学					
研究テーマ	クリティカルケア看護に関する研究 臨床判断に関する研究 看護教育に関する研究					
I 主な教育活動						
教育実践上の主な実績						
1 教育・内容の工夫(授業評価等を含む)	講義では、パワーポイントを用いて画像を多く活用し講義内容の理解の促進のための工夫を行っている。さらに、講義後のリアクションペーパーを活用し学生の理解度を確認し、以降の講義内容の改善・工夫を行っている。					
2 作成した教科書、教材、参考書	2年次の成人慢性期援助論Ⅰ・Ⅱ、成人急性期援助論Ⅰ、3年次の成人急性期援助論Ⅱの講義演習用教材として、事前・事後学習課題資料やハンドアウト資料、パワーポイント資料などを作成し配布している。					
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等	特になし。					
4 その他教育上特記すべき事項	学生ボランティアと共に、菰野町の「健康と福祉のフェスティバルけやきフェスタ」「ウォーキング大会」「竹永ふれあいまつり」などのイベントに参加し、ウォーキングやクイズラリー、メッセージカード作りを通して、学生の地域活動を支援した。					
II 主な研究活動						
種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌(および巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	頁数
著書	出題基準平成30年版準拠2020年 出題傾向がみえる成人看護学	共著	2020年2月	PILAR PRESS	大川明子編著, 小寺直美, 豊田妙子, 藤井夕香, <u>吉川尚美</u> , 小林奈津美	32頁～ 237頁
著書	エビデンスに基づく消化器看護ケア関連図	共著	2022年2月	中央法規	吉治仁志・西田直子監修, 松浦順平編集, <u>吉川尚美</u> 他著	132頁～ 142頁
学術論文	ICU看護師が清潔ケアを実践する際の臨床判断の特徴ー心臓血管外科手術後患者への清潔ケアに着目してー	共著	2019年11月	日本クリティカルケア看護学会誌(第15巻)	<u>吉川尚美</u> , 杉崎一美	89頁～ 100頁
紀要	講義からアクティブラーニングへの転換ー双方向型授業に向けての環境整備とその活用ー	共著	2018年3月	四日市看護医療大学紀要(第11巻, 第1号)	杉崎一美, 後藤由紀, 別所史子, <u>吉川尚美</u> , 萩典子	27頁～ 34頁
紀要	3歳未満の子どもをもつ母親が求める地域の子育て支援と課題	共著	2022年3月	四日市看護医療大学紀要(第15巻, 第1号)	野田朋美, <u>吉川尚美</u> , 北井真紀子, 春名誠美, Daniel T.Kirk	61頁～ 67頁
紀要	2019年度海外研修を終えて	共著	2022年3月	四日市看護医療大学紀要(第15巻, 第1号)	<u>吉川尚美</u> , Daniel T.Kirk	77頁～ 85頁

Ⅲ 主な学会活動			
発表(報告)名等	単独 共同	発表年月	学会名等
「直腸癌で人工肛門造設術を受けた患者 に対するストーマケア」の授業にチーム基 盤型学習法(TBL)を試みて	共同	2018年8月	日本看護学教育学会 第28回学術集会
腸電位計を用いた大腸蠕動の経時的変化	共同	2023年2月	第40回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会
Ⅳ 社会における主な活動			
活動期間	活動内容等		
2015年8月～現在	応急手当普及員資格を有し、普通救命講習の指導員として活動 菰野応急手当普及員の会に所属し、スポーツ大会の救護活動やイベント等における 救命普及活動		
2016年4月～現在	本学の地域研究機構看護研究交流センター「地域住民の健康づくりプロジェクト」 における菰野町での活動と、菰野町地域連携協定協働事業への参加		
2016年9月～現在	防災士資格を取得、居住地域の防災訓練等での防災教育活動		
2017年4月～現在	本学の地域研究機構看護研究交流センター「応急手当ができるバイスタンダーにな ろう」プロジェクト責任者として活動		
2017年4月～2019年3月	本学の地域研究機構看護研究交流センター「災害支援教育プロジェクト」メンバー として活動		
2017年8月～現在	地域の自治会や老人会など救命救急に関する講習、夏休み子どもラジオ体操&お話 会での応急手当や防災に関する講演活動		
2018年4月～2022年3月	本学の地域研究機構看護研究交流センター「YIMG ネットワーク」プロジェクトのメ ンバーとして活動		
2021年10月～現在	第4回三重看護研究会学術集会 企画委員		